

所属	人間社会学部・社会福祉学科	職名	教授	氏名	本郷 秀和
----	---------------	----	----	----	-------

1. 教員紹介・主な研究分野

私は、福祉活動に取り組むNPO法人において、社会福祉士・介護福祉士等として相談員や介護業務、運営管理業務等に従事した経験があることから、高齢者福祉活動（ソーシャルワークや介護、各種の生活支援）に取り組むNPO法人の役割にこれまで着目してきました。

現在の研究テーマとしては、①高齢者のニーズに応える生活支援サービス（特にNPO法人が提供するサービス）の提供に関する研究、②高齢者の権利擁護に関する研究（例：介護サービスの評価や苦情解決、高齢者虐待の予防と対応、認知症高齢者の地域支援等）、③高齢者が住み慣れた地域で生活が継続できるためのソーシャルワークの今後の展開（特に様々なニーズに応えられるためのサービス開発の推進方法や管理運営等等）に関するものがあります。また、研究上意識することとして、社会福祉に関する調査結果等を用いて、現実の福祉課題を抽出・発見し、それを福祉実践にフィードバックしていくことで現実の社会福祉サービスの向上に貢献できればと考えています。

2. 研究業績

①最近の著書・論文（2013-2015年度）

- 1) 本郷秀和「第14章 ソーシャルワーク -社会福祉の相談援助-」「第16章 社会福祉の諸問題とコメディカルへの期待」、鬼崎信好・本郷秀和編著『コメディカルのための社会福祉概論 第3版』2016年3月発行予定。
- 2) 下田学・本郷秀和「認知症高齢者に関する成年後見制度の利用支援の課題 -福岡県内の主要相談機関を中心に-」『九州社会福祉学』第12号、日本社会福祉学会九州部会発行、2016年3月発行予定。
- 3) 本郷秀和・梶原浩介・田中将太「相談援助実習ガイドラインからみた相談援助実習の学習意識-福岡県立大学「相談援助実習」履修生の学習課題-」『福岡県立大学人間社会学部紀要』第24巻第1号、2015年9月。
- 4) 本郷秀和・永田千鶴・鬼崎信好・荒木剛、「調査報告 フィンランド高齢者福祉を巡る動向Ⅰ（公的機関編）-2012-2013年度のヒアリング調査結果の紹介-」『福岡県立大学人間社会学部紀要 第23巻第1号』2014年9月。
- 5) 永田千鶴・北村育子・松本佳代・東清巳・松本千晴・本郷秀和「エイジング・イン・プレイスを果たす認知症高齢者ケアモデルの開発-小規模多機能事業所併設グループホームにおけるケアサービスの探究-」『熊本大学医学部保健学科紀要』第10号、熊本大学医学部保健学科、2014年3月（※査読有）。
- 6) 本郷秀和「第14章 社会福祉の相談援助」「第16章 社会福祉を巡る諸問題とこれからの社会福祉援助」、鬼崎信好編『コメディカルのための社会福祉概論 第2版』、講談社、2014年2月（※2015年3月に重版発行）。
- 7) 本郷秀和「高齢者虐待の兆候察知における介護支援専門員の課題 -福岡市・北九州市の介護支援専門員の現状と意識-」『社会福祉学』第54号第2巻、日本社会福祉学会、2013年8月（※査読有）。
- 8) 田中将太・本郷秀和「主要職歴からみた介護系NPOのマネジメントの課題-市民性・社会変革性・組織安定性とマネジメント意識-」『福岡県立大学人間社会学部紀要』第20巻第2号、2013年7月。

②その他最近の業績（2013-2015年度）

- 1) 永松美奈子・本郷秀和、「北九州市における特別養護老人ホームの職場内集合研修の現状と課題1 -介護職員へのアンケート調査結果の紹介-」日本社会福祉学会 第53回大会九州部会 口頭発表（会場：九州保健福祉大学）、2015年6月。
- 2) 共著、科研費調査報告書「利用者本位の介護サービス評価システムの開発に関する研究」2015年3月。

- 3) 趙秀眞 (ジョスジン) ・本郷秀和「特別養護老人ホーム (介護老人福祉施設) における施設社会化の現状と課題」日本社会福祉学会第52回大会九州部会口頭発表 (会場：鹿児島国際大学)、2014年6月.
- 4) 本郷秀和「相談援助実習における直前指導の現状と課題～高齢者福祉領域を中心に～」2013年度日本社会福祉士養成校協会九州ブロック研究大会口頭発表 (会場：沖縄国際大学) 2014年2月.
- 5) 本郷秀和「高齢者虐待のリスク把握に関する介護支援専門員の現状と意識」日本社会福祉学会第54回大会九州部会口頭発表 (会場：クローバープラザ)、2013年6月.
- 6) 永田千鶴、本郷秀和、北村育子、東清巳、松本佳代、松本千晴「エイジング・イン・プレイスを果たす認知症高齢者ケアモデルの開発ー地域密着型介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム) 編一」日本老年看護学会第17回学術集会口頭発表 (会場：石川県金沢市歌劇座、主催：石川県立看護大学)、2012年7月.
- 7) 田中将太・本郷秀和、「介護系NPOにおけるマネジメントの必要性と課題ーエクセレントNPO評価基準を用いた九州・沖縄地域の実態調査を通じてー」日本社会福祉学会第53回大会九州部会口頭発表 (会場：久留米大学)、2012年6月

③過去の主要業績 [2011年度以前、3点以内]

- 1) 本郷秀和、「介護保険制度下のNPO法人におけるソーシャルワーク実践の方向性」、『日本の地域福祉』第17巻、日本地域福祉学会、2003年3月.
- 2) 本郷秀和・鬼崎信好・佐伯幸雄、「指定福祉NPOにおける社会福祉士の役割」『日本の地域福祉』第20巻、日本地域福祉学会、2006年3月.
- 3) 本郷秀和、「第6章 福祉NPOが地域の主体となって取り組む」妻鹿ふみこ編著『地域福祉の今を学ぶー理論・実践・スキルー』ミネルヴァ書房、2010年3月.

3. 外部研究資金 (2015年度のみ)

- ①平成26-29年度 科学研究費補助金【基盤研究C】(共同) ※研究代表：本郷秀和、テーマ：「介護支援専門員による高齢者虐待の予兆察知と支援の課題」468万円 (総額)
- ②平成25-28年度 科学研究費補助金【基盤研究C】(共同) ※研究代表：永田千鶴 (山口大学)、テーマ：「エイジング・イン・プレイスを果たす地域密着型事業所別認知症高齢者ケアモデルの開発」370万円 (総額) .

4. 所属学会

- ①日本社会福祉学会 ②日本地域福祉学会 ③日本社会福祉士会 ④日本介護福祉学会
- ⑤日本老年看護学会 ⑥日本高齢者虐待防止学会

5. 担当授業科目 (2015年度のみ)

〈学部：人間社会学部〉

- ①「相談援助の基盤と専門職Ⅱ」(2単位・1年後期)
- ②「社会貢献論」(2単位・1年前期・共同)
- ③「相談援助実習指導」(3単位・3年通年・共同) ④「相談援助実習」(4単位、3年通年)
- ⑤「相談援助実習指導」(3単位・2年通年・共同)
- ⑥「相談援助の理論と方法B」(2単位・2年前期)
- ⑦「社会福祉学演習」(4単位・3年後期～4年前期・通年)
- ⑧「卒業論文」(6単位・4年次後期) ⑨「社会貢献論演習」(2単位・1年後期・共同)
- ⑩「福祉経営論」(2単位・3年前期) ⑪「相談援助演習A」(2単位・2年通年)
- ⑫「相談援助演習C」(1単位、3年後期)

〈大学院：人間社会学研究科 (社会福祉専攻) 〉

- ⑬「高齢者福祉研究」(2単位・1年後期) ⑭「高齢者福祉演習」(2単位・1年前期)
- ⑮「特別研究」(4単位・1-2年通年) ⑯「フィールドワーク」(2単位・1年後期)

6. 社会貢献活動（2015年度のみ）

- ①福岡県社会福祉協議会 運営適正化委員会 委員
- ②福岡県社会福祉協議会 運営適正化委員会委員会 苦情解決小委員会委員
- ③福岡県社会福祉協議会 外部評価 評価審査委員会（地域密着型外部評価事業）
- ④福岡県国民健康保険団体連合会 介護給付費審査会審査委員
- ⑤篠栗町（福岡県粕屋郡） 地域福祉計画策委員会（委員長）
- ⑥篠栗町社会福祉協議会（福岡県粕屋郡） 地域福祉活動計画策委員会（委員長）
- ⑦嘉麻市（福岡県） 地域福祉計画策定員会 委員
- ⑧田川市地域包括ケア調整会議 委員（福岡県）
- ⑨日本社会福祉学会九州部会運営委員（※九州部会研究誌「九州社会福祉学」査読委員）
- ⑩日本高齢者虐待防止学会 学会誌『高齢者虐待防止研究』査読委員.
- ⑪玉名荒尾地区（熊本県）「障害者児の生活を豊かにする会」（任意団体）会員・会計監査
- ⑫NPO 法人地域たすけあいの会（訪問介護・通所介護・居宅介護支援・住宅型有料老人ホーム、学童保育、配食、福祉有償運送、障害者総合支援法に基づく事業等を実施）理事代表.
- ⑬福岡県立大学社会福祉学会 事務局長他.

7. 学外講義・講演（2015年度のみ）

- ①平成 27 年度 福岡県人権相談従事者研修「高齢者と虐待問題」（主催：福岡県人権啓発情報センター）講師、2015 年 9 月（会場：福岡県人権啓発情報センター）他.

【※資格等】博士（社会福祉学）、社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士、救急救命士、介護支援専門員、専門社会調査士他.